

留 学 報 告 書

記入日:2019年09月05日

所属学部／研究科・学科／専攻	経営学部
留学先国	イギリス
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: シェフィールド大学 現地言語: 英語
留学期間	2018年09月～2019年06月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	3年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	Business Management <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2019年07月11日
明治大学卒業予定年	2021年03月
留学先大学について	
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:9月下旬～1月下旬 2学期:2月上旬～6月上旬 3学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	合計 29,666人
創立年	1905年

留学費用項目	現地通貨 (£)	円	備考
授業料	£0	0円	交換留学のため
宿舍費	£5,885	800,000円	
食費	£2500	335,000円	
図書費	£25	3,500円	テキスト1冊
学用品費	£30	4,000円	ノートやコピー代など
教養娯楽費	£500	40,500円	
被服費	£200	27,500円	
医療費	£0	0円	
保険費	£380	50,000円	形態:留学用保険
渡航旅費	£1500	200,000円	
雑費	£100	13,500円	
その他		円	
その他		円	
その他		円	
合計	£11,120	1,474,000円	

渡航関連

渡航経路:クアラルンプール→ロンドン→マンチェスター / ロンドン→アブダビ→成田空港

渡航費用

チケットの種類	
往路	130,000 円
復路	70,000 円
合計	200,000 円

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

大学の学生寮

2)部屋の形態

個室 OR 相部屋(同居人数)

3)住居を探した方法:

大学の学生寮紹介サイト。

4)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

私は Ranmoor に住んでいました。Ranmoor は他の学生寮に比べ、大学に一番遠くて、歩くのに 25 分ぐらいかかります。スーパーまでも 15 分ほどかかります。あまり便利とは言えません。Allen Court という大学学生寮の方が大学の棟に近いので、お勧めします。

現地情報

1)現地で病院にかかったことはありますか？大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか？

利用する機会が無かった

利用した:University Health Service & Charles Clifford Dental Hospital

2)学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

SSiD というワンストップ相談窓口があります。

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？

4)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

キャンパス内のインターネットは安定しており、回線速度がとても早かったです。寮のインターネットは大学のと同じ回線なので、問題は特にありませんでした。

私は Three という通信会社の sim カードを、PayAsYouGo のプランを利用しました。毎月に必要な分だけをトップアップして、データプランを購入しました。

図書館にパソコンは沢山ありますが、テスト期間や課題の締め切り近く時は、多くの学生は利用するので、あの時期になかなか借りられません。そして、授業中にノートを手書きで取るのが先生の話に付いていけないぐらいなので、パソコンでノートを取るのが一般的です。パソコンを持っていない学生はイギリスへ行く前に買ってあげればお勧めです。

5)現地での資金調達はどのように行いましたか？(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

現地に銀行口座を開設してマレーシアの親から送金してもらいました。

6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

特になし。

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)

卒業後の進路について

1) 進路
<input type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例:留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
120 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 未定単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Business Intelligence	ビジネス・インテリジェンス
科目設置学部・研究科	Business Management
履修期間	秋学期
単位数	20
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式とチュートリアル(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 分が 回
担当教授	Dr Lyubo Mishkov & Dr Abiye Tob-Ogu
授業内容	企業全体を経営資源の有効活用の観点から人工知能で統合的に管理することについて学びました。
試験・課題など	レポート提出 40%、プレゼンテーション 10%、試験 50%
感想を自由記入	近年では話題になっているブロックチェーンや、ビッグデータなどで企業が将来どのように活かすのかを取り上げられて、すごくなりました。授業が割と難しかったです。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Enterprise and Entrepreneur	エンタープライズと企業家論
科目設置学部・研究科	Business Management
履修期間	秋学期
単位数	20
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式とチュートリアル(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 分が 回
担当教授	Dr Dermot Breslin
授業内容	企業家の特徴、成功するまでのプロセス、アイデアを生み出す方法などについて学びました。
試験・課題など	プレゼンテーションとレポート30%、エッセイ70%
感想を自由記入	実績のある企業がゲストスピーカーとしてスピーチをしたので、起業するにあたって直面した困難と乗り越える方法を生声で聞けました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
International Marketing	国際マーケティング
科目設置学部・研究科	Business Management
履修期間	秋学期
単位数	20
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式とチュートリアル(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 分が 回
担当教授	Dr Eva Kipnis
授業内容	国際マーケティングの環境分析、リサーチ、セグメンテーション、ポジショニング、海外市場参入へのアプローチ、4pについて学びました。
試験・課題など	プレゼンテーション30%、課題70%
感想を自由記入	とても面白かった授業です。先生は、文化の違いを取り上げながら、理論を教え、マーケティングを行い方が変わると事例で紹介しました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
International Business	国際経営
科目設置学部・研究科	Business Management
履修期間	春学期
単位数	20
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式とチュートリアル(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 分が 回
担当教授	Dr Junzhe Ji
授業内容	国際経営を行うにあたって直面する外的要因、グローバル化する動機、国際企業の形態などについて学びました。
試験・課題など	課題 35%、期末試験 65%
感想を自由記入	授業の内容の量がびっくりするほど多かったです、すごく勉強になりました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Digital Marketing		デジタル・マーケティング	
科目設置学部・研究科	Business Management		
履修期間	春学期		
単位数	20		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式とチュートリアル(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 分が 回		
担当教授	Dr Navdeep Athwal, Dr Vignesh Yoganathan & Dr YiChuan Wang		
授業内容	ソーシャル・メディアマーケティング、モバイルマーケティング、インターネットでのカスタマー・リレーションシップ・マネジメントなどを学びました。		
試験・課題など	プレゼンテーション30%、レポート提出70%		
感想を自由記入	授業が面白くて、とても分かりやすく理解できたので、デジタル・マーケティングに興味を持っている学生にお勧めします。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Integrated Marketing Communications		統合型マーケティング・コミュニケーション	
科目設置学部・研究科	Business Management		
履修期間	春学期		
単位数	20		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式とチュートリアル(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 分が 回		
担当教授	Dr Hossein Olya		
授業内容	マーケティング・コミュニケーションから統合型マーケティング・コミュニケーションへの変遷、特徴、グリーンマーケティング、GDPR、倫理的マーケティングなどについて学びました。		
試験・課題など	ディベート30%、期末試験70%		
感想を自由記入	マーケティングから新しく分かれ出る分野なので、統合型マーケティング・コミュニケーションの定義が学術の上で合意されていないため、カッコの定義に関するリーディングを沢山読んでおかないといけません。先生はこれを中心に授業を行うので、		

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等

2017年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	留学の制度、協定校の一覧について調べる、イギリスに留学を決める
10月～12月	IELTSの準備と交換留学の出願。 書類選考と学内面接
2018年 1月～3月	大学内の合格通知が来る
4月～7月	シェフィールド大学へ出願 CAS をもらった後に、直ちにビザを準備
8月～9月	ビザ取得 9月中旬に渡英、オリエンテーションに参加
10月～12月	
2019年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

留学体験記

留学しようと決めた理由	一年生に将来に自分のやりたいことを明確し、マーケティングに関わる職に就きたいと思い、マーケティングの先に立っているイギリスに留学しようと決意しました。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	英語に自信がありますが、マンチェスター空港にあるコンビニで sim カードを購入する時に、初めて現地の人と会話してみたら、アメリカのアクセントに慣れている私は全然聞き取れませんでした。一ヶ月ほど現地で過ごして、やっと慣れました。振り返ってみると、日本でイギリスの番組を沢山見ておけばよかったと思います。イギリスで授業中に専門用語がいっぱい出てくるので、幸いなことに明治大学の授業で取ったノートがイギリスまで持っており、予習と復習にすごく役立ちました。
この留学先を選んだ理由	シェフィールド大学は世界のランキングで高く、評判がよく、各国からのエリートが集まる場所です。あそこで違う価値観を持つ人、聡明な人と切磋琢磨できるので、シェフィールド大学を選んだのです。
大学・学生の雰囲気	ここの学生たちは Work Hard, Play Hard のメンタリティーで大学の生活を送っているようです。勉強に一所懸命励む一方で、遊ぶ時間も忘れなく遊びます。
寮の雰囲気	寮のリビングでフラットメイトと他の友達と交流する飲み会を時々行ったりしました。初めて行った時にこれにより、フラットメイトとの関係が一気に縮められました。
交友関係	オリエンテーションの週に積極的に沢山のイベントに参加し、自ら色々な人に話かけ、関係が深くなかったですが、沢山の友達が出来ました。大学の授業が始まって、みんな忙しいにも関わらず、2 週間一回にパーティや飯会を行ったりしました。参加するうちに、いつの間にかみんなとの関係が深くなりました。
困ったこと、大変だったこと	
学習内容・勉強について	イギリスでの学習内容は日本とだいぶ違います。イギリスでは、予習と復習を前もってしないと授業に付いていけません。予習に関しては、毎週に先生に指定される論文やリーディングなどといった読み物を読んでおいて、まとめなければなりません。そうでないと、チュートリアルで意見を交換すると要求される時は、何も話せなくなります。そして、レポートを書く時は、根拠性と引用が大事なので、論文や授業の内容をきちんと毎週にまとめると、自分が言いたいことと根拠を簡単に書けます。全ての授業が録音されます。付いていけない時は、大学のホームページで再生できるので、復習する時はすごく役に立ちます。

課題・試験について	<p>授業によって課題の量が異なります。課題であれ、試験であれ、採点がとても厳しいと感じています。いい点数を取るために、膨大なリーディングを読み、知識を積み上げないとけません。それをベースにして、自分の主張をし論理を展開します。</p> <p>特にデジタル・マーケティングの科目に First Class(明治大学の S に当たる)を取るために、少なくとも 50 本程度の論文を読み、5 本ぐらいの市場動向に関するレポートの読み取りをしました。力を注いだ結果、いい点数を取れました。</p>
大学外の活動について	<p>時間がある時はシェフィールドでの団体旅行を通じて、イギリスの色々なところに行ってきました。その他に、トレーニングジムに友達と行ったりしていました。</p>
留学を志す人へ	<p>留学は自分にとって何ですか。なぜ留学したいのですか。まずこれを明らかにしないと、日本の大学での勉強と経験は違いがないと思います。半年か一年で何もせず終わってしまいます。なので、まず自分の将来像と留学する目的を明確にしてください。そして、現地で常に考えること、自己分析することが大事です。</p> <p>自分の能力を上げたい、立派な人になりたい、という考え方を持っている人にシェフィールド大学をお勧めします。シェフィールド大学は名門大学なので、イギリスの優秀な学生だけじゃなくて、世界からエリートが集まる海外の学生も多くいて、切磋琢磨できる場所だと思います。私はグループで課題への取り組みをすることで、改めてたくさん自分の欠点と他の学生との差を認識しました。なので、言語ではなくて、他の面にチャレンジしたい人は是非シェフィールド大学を！ちなみに、シェフィールド大学の理系が非常に強いです。</p> <p>最後に、新しいことを拒まず受け入れてください。カルチャーショックで想像通りに至らず、最後にその国が嫌いになることがあると思います。“なんでも受け入れる”というマインドセットを常に頭に入れると、生活がスムーズになれます。日本の常識は海外では必ず常識わけではありません。</p>

一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中		トレーニング		トレーニング		旅行	トレーニング
		予習復習		予習復習	授業		
午後	授業		授業		授業	掃除/家事	予習復習
	予習復習	授業	予習復習		授業		
夕刻	トレーニング			授業	予習復習	パーティ	
夜							